

校内研修における基礎・基本部会の取り組みについて

基礎・基本部

仮説２ 基礎・基本の徹底及び定着を図るための工夫

視点① 基礎的・基本的な学習内容の定着を図るための取組

○目的 基本的な計算力を定着させる。「正確に」かつ「速く」取り組ませる。
「できた」「前よりも速く解けた」という達成感を味わわせる。

(1) 毎週木曜日の朝活（15分間 8:30～8:45）／「基礎」の定着

	10日	17日	24日
6月	授業始めと終わりのあいさつ(高)	筆箱のチェック 机上の整理(低)	鉛筆の持ち方・ 姿勢(中)

	1日	8日	15日
7月	計算	計算	計算

各学年の実態・学習内容に応じた問題（プリント集などから）

※以下、内容順次設定

- 7月は、計算力を補う。記録表を作り、点数、かかった時間等を記録していく。
- 課題プリントは内容を各担任と話し合い、部会担当で印刷する。
- 夏休み明け頃からジャストスマイルドリルを活用する予定。

視点② 知識・技能と思考力・判断力・表現力を関連させるためのICT活用

(1) デジタル教科書やパワーポイントの活用

- 授業はじめに5分程度で行う
- 教育センターホームページより、担当者がダウンロードしてチームスファイルに入れておく。各担任で授業内容にあったものを使用する。
- ([教材コンテンツ - 熊本県教育情報システム \(http://www.higo.ed.jp\)](http://www.higo.ed.jp)より)

基礎・基本部会 取り組みの提案資料②

基礎・基本部会

仮説2 基礎・基本の徹底及び定着を図るための工夫

目的

視点1 基礎的・基本的内容の定着を図るための取り組み

・基本的な計算力を定着させる。

☆「正確に」かつ「スピードを意識して」取り組ませる。

視点2 知識・技能と思考力・判断力・表現力を関連させるためのICT活用

・タブレット学習の機会を確保し、他の学習への活用につなげる。

・パワーポイントを活用し、学習内容の定着を図る。

・期間 8月26日（木）～前期終了まで 毎週木曜日の朝活(フッ化物洗口終了後)

・内容

(1)ジャストスマイルドリルを活用し、各学年の実態に応じた計算学習を行う。

〈計画は下記表の通りです〉

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
8/26	繰り上がりのないたし算、ひき算(プリント)	表とグラフ	わり算	1けたで割るわり算のひっ算	★単元指定なし	★単元指定なし
9/2	↓	↓	↓	↓	↓	↓
9/9			たし算とひき算のひっ算	少数		
9/16			↓	↓		
9/30			あまりのあるわり算	2けたで割るわり算のひっ算		
10/7			式と計算	↓		

★高学年は夏休みの宿題でジャストスマイルを出していたので、特に単元指定はせず、やり直しや補習を行う。

(2)授業はじめ5分程度でパワーポイントを活用する。

・teams を開く→ファイル→校内研基礎・基本部会→算数 にあります！